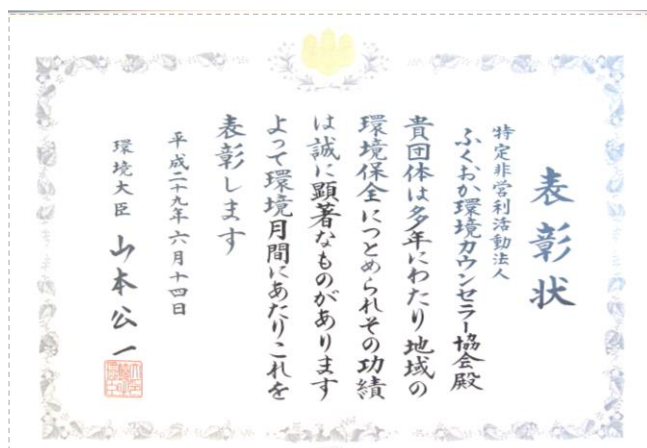


私たちの実りある活動が評価されました！

★★★『平成 29 年度地域環境保全功労者』環境大臣表彰★★★

私ども特定非営利活動法人「ふくおか環境カウンセラー協会」は『平成 29 年度地域環境保全功労者』として環境大臣表彰されました。

県民や子どもに対する環境教育・学習に関わる事業を積極的に展開し、環境保全意識の向上に寄与するとともに、環境問題や環境保全等の環境行政へ協力と提言を行っている。と、日頃の不断の活動とその功績を認められました。表彰式には山本環境大臣も出席し、挨拶がありました。



表彰を受けた環境カウンセラー個人団体

地域環境保全功労者において表彰された環境カウンセラー関連は、岡山環境カウンセラー協会、当ふくおか環境カウンセラー協会の 2 協会、および個人では北條勝彦氏（NPO 法人茨城県環境カウンセラー協会）、我田美福氏（NPO 法人東京城北環境カウンセラー協議会）の 2 人でした。

その後の懇親会では、総合環境政策局長や日本環境協会さんらとも環境カウンセラー制度について熱い論議が交わされました。

★「平成 29 年度地球温暖化防止活動（環境教育活動部門）」環境大臣表彰★

本協会の理事長依田浩敏氏（近畿大学産業理工学部教授）が、「自作教材等を用いた産官学民連携地球温暖化防止教育」の実施で環境大臣表彰を受けました。

25 年にわたって、大学教員としての職務だけでなく、地球温暖化防止活動推進員やうちエコ診断士、地域の環境団体等の活動を通して、130 回の講演、9000 名以上の市民等を対象に、自ら考案した環境学習教材を用い、子どもたちにもわかりやすく説明をし、温暖化防止活動の普及に貢献した。

また地球温暖化防止活動推進員活動マニュアルを作成するなど推進員支援等の活動にも貢献したことが認められました。



自作教材等を用いた地球温暖化防止

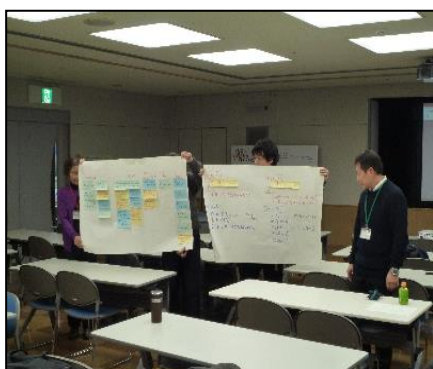
★「平成 29 年度福岡県環境保全功労者」県知事表彰★

環境カウンセラー角谷忠彦氏が県知事表彰されました。2001 年から環境学習サポーターとして北九州市環境ミュージアムにおいて、小学生の環境学習に従事し、加えて、2005 年からは「環境省認定環境カウンセラー（市民部門）」となり、環境教育活動を企画・実施。2007 年からは「福岡県温暖化防止活動推進員」として県民の温暖化防止活動の意識の啓発活動、更には各推進員の意識向上のための「福岡県温暖化防止活動推進員アドバイザー」としての役割も果たして来た。最近では、「うちエコ診断士」として、身近な節電・省エネの具体的事例を取り上げ啓発していることが評価されました。

今年度事業報告

「環境教育インストラクター応募資格取得セミナー」を開催

平成 29 年 12 月 9 日（土）・10 日（日）の両日、「クローバープラザ」に 13 名の受講者を迎え、『環境教育インストラクター応募資格取得セミナー』を開催いたしました。



セミナー初日の模様

「ESDに必要な7つの要素」を中心にした参加体験型の講義を行いました。

過去に参加又は受講した講演会・講習会などでの主催者・講師・参加者などの運営や態度への不満を書き出し、整理する中で、それぞれのあるべき姿を確認するもの。

予め班分けされた受講者による課題の抽出、解決・改善方法の検討及びまとめの発表により会場の全員が「自分に必要なものへの気づき」ができたこと確信しました。



前日に渡した宿題（環境教育実施計画書の下書き）を他の班員に評価（改善点の助言）していただき、それを受けて完成させ、発表するという演習の狙いは、「共に学び、共に教えあう」といった指導者としての心得を再認識していただくことにありました。

個々の発表では、それぞれの計画のメインテーマと個別の改善点や助言を受けての「気づき」を持ち時間3分以内で全員が行いました。

【認定審査・手続きの説明及び修了証の授与】

依田理事長より、簡潔で分かりやすい審査のポイント・手続きに関連する記述のテクニックの紹介がありました。

1 人の離脱者もなく、全員が2日間のセミナーを受講されました。認定審査に挑まれる方全員の合格をお祈りいたします。

「教育とは、知識や技能を教え込むのではなく、自分を含む人を育てるもの」との視点に立った活動を基本に据え、応募資格取得セミナーの単発開催だけでなく、その後のフォローアップのための企画を検討し、継続的な人材育成事業の確立につなげます。

（報告 副理事長 近藤哲司）

なお以下に、試験に合格した本セミナーの昨年の受講者が学校や地域での環境教育に活躍し、「環境教育



修了証を授与される受講者

インストラクター」資格を取得して良かったと感じたことや講座の様子を報告してくれました。
一つ上のランクを目指すあなたも、環境教育インストラクターになりませんか？！

体験談

一般財団法人 福岡県浄化槽協会

企画課事務主査 江藤真紀子

事業活動の中で、小学生を対象とした出前講座（環境学習）を学校に出向いて実施していますが、資格取得後は、出前講座の内容をより分かりやすいように工夫するとともに、案内パンフレットに「環境教育インストラクター」の有資格者が講師となることを記載したこともあり、学校からの申し込みが増加しましたので、この資格を取得して良かったと思います。



体験談

一般財団法人 福岡県浄化槽協会

企画課長 島田賢治



ある小学校の出前講座（環境学習）において、事故防止の観点から、受講態度の悪い児童に注意したところ、担任の先生から「何か教育に関する資格をお持ちですか？」と尋ねられました。そこで、「環境教育インストラクター」という資格を取得しました。

今では、この資格があることで先生の信頼が得られているように感じているとともに、出前講座を実施する際の自信にも繋がっています。

北九州支所の活動

北九州エコライフステージ 2017

○テーマ：COOL CHOICE であたらしいことはじめない？

～あなたの「好き」にエコなスパイス～

○期 日：平成 29 年 10 月 7 日（土）、8 日（日）

○場 所：北九州市役所周辺広場、リバーウォーク北九州

毎年 10 月に開催される西日本最大級の環境イベント「北九州エコライフステージ」が行われ、当協会も出展し、エコライフ啓発活動をしました。

「私たちが担い手だ！SDGs を実現しよう！」というテーマを掲げ、主に地球温暖化防止と日頃のエコライフについて、クイズ形式で啓発する場としました。

子供連れの若いファミリーの入場が多いのに目を引かれました。皆さん、環境問題に関心を持っておられ、よくご存知でした。シニアも熱心ですが、いまいち、科学的な見方が弱いように見受けられました。これからも、どの世代の人々も環境問題を共に解決できるよう啓発活動を活発化したいと思います。

（報告者 森本 美鈴）



委員会等の活動



福岡県食品ロス削減推進協議会



「買いすぎは食品ロスの出発点」

「無駄なく残さずごちそうさま！」

「食品ロスは家計ロス」

平成30年3月29日に今年度最後の同協議会が開催されました。今年度の削減ロス削減促進事業の成果が発表され、子供用紙芝居をはじめ、ステッカー、野菜の上手な保存法を解説したDVDや公募していた削減標語や残り物利用のレシピコンクールの入選作品などが紹介されました。

冒頭に掲げたのは、食品ロス削減標語の入選作品です。食品ロスは、グローバルな問題だけでなく、家計にも直結しています。改めて、真剣に取り組みたいものです。

また、使わない食品を利用したフードバンクについても、「こども食堂」だけでなく、独居老人も含めた「コミュニティ食堂」への変換点にあるのではないかとの問題提起も出されました。

「食べ物」のことですが、その範囲は広く深く、あらゆる社会問題が含まれていると感じました。

（報告者 森本 美鈴）

事務局より

今年度、定款変更を行いました。意欲ある者の入会を促進し、会員の増員と組織運営の活性化のために、『正会員は、環境省「環境カウンセラー」制度の登録者であること』『準会員は、環境省「環境カウンセラー」制度の登録者になろうとする者であること』としました。県外、事業者部門、その他多くの方の入会をお願いします。

また、今年度より2年間、依田浩敏理事長、近藤哲司副理事長、篠原貴美恵理事、森本美鈴理事、大平裕監事の体制で事業を運営していきます。

理事長 依田 浩敏
編集担当 森本 美鈴

◆会費納入のお願い

「ふくおか環境カウンセラー協会」は会員の皆様の会費で運営されています。また、全国連合会費も会員数に応じて支出しています。会費未納の方は至急納入してください。

年会費 3,000円 振込先：郵便貯金総合通帳「ぱるる」

記号 17410 番号：13271061 名前：ふくおか環境カウンセラー協会

◆準会員 並びに 賛助会員 募集

準会員：会費（1口2千円） 賛助会員：会費（1口1万円） 学会会員：会費なし

発行責任者： 依田 浩敏 （編集責任者： 森本美鈴）

連絡先：〒813-0017 福岡県福岡市東区香椎照葉2-3-36

TEL/FAX:092-672-9911 メールアドレス：fecca.office@gmail.com